

アスパラ通信

最上校ふれあい通信

【教育スローガン】

どの生徒も伸ばす、
伸びる生徒はさらに伸ばす。

新入生 15 名を迎え、令和3年度がスタートしました

4月8日（木）入学式が行われました！

新入生 15 名、緊張しながらも期待に胸を膨らませ、入学式に臨みました。入学式には、高橋町長、中嶋教育長、荒木 PTA 会長などのご来賓の方々よりご臨席を賜り、厳粛な雰囲気の中で執り行われました。

担任の八柳先生から名前を読み上げられると、元気よく返事する姿が印象的でした。新入生を代表して、加藤さくらさんが宣誓文を力強く読み上げ、最上校生としての自覚と誇りをもって高校生活を送ることを誓いました。一日も早く最上校の生活に慣れ、学習や部活動に一生懸命取り組んでくれることを期待しています。



決意を胸に元気な返事！



新入生を代表して宣誓



新入生・保護者・職員で記念撮影

4月9日（金）対面式の様子です

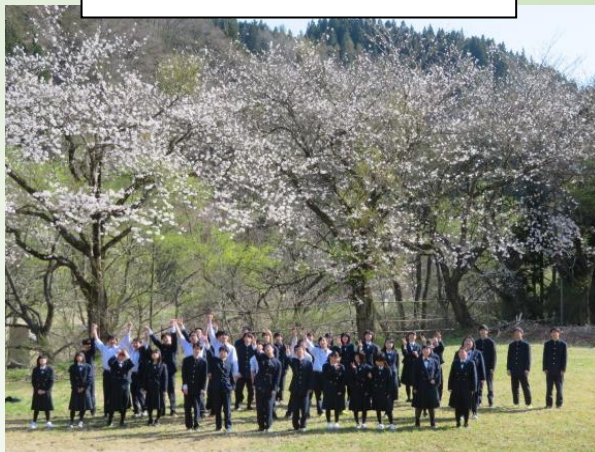


入学式翌日に生徒会が中心となり、新入生と2・3年生の対面式が行われました。

生徒会長の吉田愛海さんの歓迎のあいさつの後、菅花織さんが新入生代表のあいさつを述べ、さらに、新入生一人ひとりが、自己紹介を行い、緊張しながらも高校生活への決意と抱負を述べました。

また、生徒会役員紹介と、部活動紹介も行われました。

全校生で花見&団子



校庭の桜が満開の4月23日(金)全校生徒で花見をしました。天気も良く最高のお花見日和、生徒たちも最高の笑顔です。このあと皆でお団子もごちそうになりました。

中学校の先生と語る会



新入生の出身中である最上中、尾花沢中、日新中、大蔵中、楯岡中、葉山中の先生方から5月13日(木)に最上校にお越しいただきました。生徒たちは久しぶりに会う中学校の先生と楽しそうに懇談していました。中学校の先生方は「大人になった。短期間でもすごく成長した」と感動した様子でした。

介護初任者研修始まる ～3年福祉コース生徒2名への期待～



5月20日(木)最上校会議室にて「介護職員初任者研修」の開講式が行われました。最上町の全面的な支援を受けて、平成11年から続いている歴史ある研修です。「ホームヘルパー3級養成講習」に始まり、現在の「介護職員初任者研修」となったのは平成25年からです。今年は3年生福祉コース生徒2名、一般の方2名が受講することになりました。

開講式では主催者を代表して、高橋町長から激励の言葉をいただき、その後、研修生全員が決意の言葉を述べました。130時間を超える講義・実習が予定されている大変な研修ですが、地域社会を支える有意な人材となれるよう頑張ってください。



積み木磨いて地域に貢献



最上町で実施されているお祝い事業「新生児に積み木をプレゼント」。今年度も地域活動部活動班が5月24日(月)からこの事業に協力しています。新生児がケガをしないように心を込めて丁寧に磨いています。

木と音の会 合同演奏会



5月30日(日)新庄市民プラザにおいて、木と音の会と音楽部との合同演奏会が開催されました。コロナ感染拡大防止のためマスク着用したままの演奏会。手作りハープの美しい音色が会場に響き渡りました。